

◆退職等に係る異動届出書記入上の留意点◆

共通事項

記入例の㊤の枠内は、退職や転勤等の異動事由にかかわらず、すべての異動届出書に必ず記入してください。

【㊤枠内の記入要領】

- 法人番号（個人番号）
給与支払者が法人の場合は法人番号を、個人の場合は個人番号を記入してください。個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記入してください。
- 特別徴収義務者指定番号
税額通知書（特別徴収義務者用）に記載してある指定番号を記入してください。※特別徴収義務者指定番号は10桁のうち6桁又は7桁（右詰め）の記入でも構いません（例：0000100001⇒100001）。
- 宛名番号
税額通知書（特別徴収義務者用）に記載してある納税義務者の宛名番号を記入してください。
- 氏名・個人番号
婚姻等により姓が変わった方は旧姓をあわせて記入してください。
- 1月1日現在の住所
税額通知書（特別徴収義務者用）に記載してある納税義務者の1月1日現在の住所を記入してください。
- 異動後の住所
退職等の後の住所を記入してください。
- 特別徴収税額
税額通知書（特別徴収義務者用）に記載してある納税義務者の特別徴収税額（年税額）を記入してください。
- 徴収済月・徴収済額
特別徴収を行った月と徴収済税額（合計額）を記入してください。
- 未徴収税額
特別徴収できなかった税額（合計額）を記入してください。
- 異動の事由
特別徴収できなくなった理由の該当番号を記入してください。「7その他」については、特別徴収できない理由を記入してください。
- 異動後の未徴収税額の徴収方法
特別徴収できなかった税額の徴収方法を選択し、該当番号を記入してください。

特別徴収継続	転勤先又は退職後の新勤務先において、引き続き特別徴収の継続ができる場合。	1
一括徴収	退職等で特別徴収ができなくなった時、残税額を一括して徴収する場合。	2
普通徴収	退職等で特別徴収ができなくなった時、納税義務者が残税額を個人で納める場合。	3

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書										＜税出先＞ 〒210-8511 川崎市川崎区砂子1-8-9 川崎国市ビル4階 川崎工業株式会社		年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
(南先) 川崎市長		〒 210-0004		所在地 川崎市川崎区宮本町1番地		特別徴収義務者指定番号 100001		短名番号 3		所属 給与係					
令和 8年 10月 4日提出		フリガナ カワサキコウギョウカブシカイシャ		氏名又は名称 川崎工業株式会社		担当 当給者先		フリガナ スズキ リョウコ		氏名 鈴木 良子		電話 044-200-0000			
個人番号又は法人番号		1234567890123		異年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収方法		QR納入書の要否					
フリガナ ヤマダ タロウ		(ア) 特別徴収税額(年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)		異年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収方法		QR納入書の要否	
氏名 山田 太郎								8月		① 退職・転勤・長欠・休職・解雇・その他		① 特別徴収継続		① QR納入書	
生年月日 55年 3月 3日								9月		② 一括徴収		② 一括徴収		② 一括徴収	
個人番号 1111111111111111								10月		③ 普通徴収		③ 普通徴収		③ 普通徴収	
受給者番号 20202232								11月		④ 普通徴収		④ 普通徴収		④ 普通徴収	
1月1日現在の住所 川崎市 川崎区 桑田町1-1-1								12月		⑤ 普通徴収		⑤ 普通徴収		⑤ 普通徴収	
異動後の住所 多摩区戸1234		189,200 円		63,600 円		125,600 円		30日		⑥ 普通徴収		⑥ 普通徴収		⑥ 普通徴収	
										⑦ 普通徴収		⑦ 普通徴収		⑦ 普通徴収	
										⑧ 普通徴収		⑧ 普通徴収		⑧ 普通徴収	
										⑨ 普通徴収		⑨ 普通徴収		⑨ 普通徴収	
										⑩ 普通徴収		⑩ 普通徴収		⑩ 普通徴収	
										⑪ 普通徴収		⑪ 普通徴収		⑪ 普通徴収	
										⑫ 普通徴収		⑫ 普通徴収		⑫ 普通徴収	
										⑬ 普通徴収		⑬ 普通徴収		⑬ 普通徴収	
										⑭ 普通徴収		⑭ 普通徴収		⑭ 普通徴収	
										⑮ 普通徴収		⑮ 普通徴収		⑮ 普通徴収	
										⑯ 普通徴収		⑯ 普通徴収		⑯ 普通徴収	
										⑰ 普通徴収		⑰ 普通徴収		⑰ 普通徴収	
										⑱ 普通徴収		⑱ 普通徴収		⑱ 普通徴収	
										⑲ 普通徴収		⑲ 普通徴収		⑲ 普通徴収	
										⑳ 普通徴収		⑳ 普通徴収		⑳ 普通徴収	
										㉑ 普通徴収		㉑ 普通徴収		㉑ 普通徴収	
										㉒ 普通徴収		㉒ 普通徴収		㉒ 普通徴収	
										㉓ 普通徴収		㉓ 普通徴収		㉓ 普通徴収	
										㉔ 普通徴収		㉔ 普通徴収		㉔ 普通徴収	
										㉕ 普通徴収		㉕ 普通徴収		㉕ 普通徴収	
										㉖ 普通徴収		㉖ 普通徴収		㉖ 普通徴収	
										㉗ 普通徴収		㉗ 普通徴収		㉗ 普通徴収	
										㉘ 普通徴収		㉘ 普通徴収		㉘ 普通徴収	
										㉙ 普通徴収		㉙ 普通徴収		㉙ 普通徴収	
										㉚ 普通徴収		㉚ 普通徴収		㉚ 普通徴収	
										㉛ 普通徴収		㉛ 普通徴収		㉛ 普通徴収	
										㉜ 普通徴収		㉜ 普通徴収		㉜ 普通徴収	
										㉝ 普通徴収		㉝ 普通徴収		㉝ 普通徴収	
										㉞ 普通徴収		㉞ 普通徴収		㉞ 普通徴収	
										㉟ 普通徴収		㉟ 普通徴収		㉟ 普通徴収	
										㊱ 普通徴収		㊱ 普通徴収		㊱ 普通徴収	
										㊲ 普通徴収		㊲ 普通徴収		㊲ 普通徴収	
										㊳ 普通徴収		㊳ 普通徴収		㊳ 普通徴収	
										㊴ 普通徴収		㊴ 普通徴収		㊴ 普通徴収	
										㊵ 普通徴収		㊵ 普通徴収		㊵ 普通徴収	
										㊶ 普通徴収		㊶ 普通徴収		㊶ 普通徴収	
										㊷ 普通徴収		㊷ 普通徴収		㊷ 普通徴収	
										㊸ 普通徴収		㊸ 普通徴収		㊸ 普通徴収	
										㊹ 普通徴収		㊹ 普通徴収		㊹ 普通徴収	
										㊺ 普通徴収		㊺ 普通徴収		㊺ 普通徴収	
										㊻ 普通徴収		㊻ 普通徴収		㊻ 普通徴収	
										㊼ 普通徴収		㊼ 普通徴収		㊼ 普通徴収	
										㊽ 普通徴収		㊽ 普通徴収		㊽ 普通徴収	
										㊾ 普通徴収		㊾ 普通徴収		㊾ 普通徴収	
										㊿ 普通徴収		㊿ 普通徴収		㊿ 普通徴収	

共通事項（㊤の枠内）は旧特別徴収義務者が記入し、①の事項は新特別徴収義務者が記入してください。ただし、共通事項のうち、「給与所得者」欄の個人番号は、新特別徴収義務者が本人から番号の提供を受けて記入してください。

【①枠内の記入要領】

- 新しい勤務先
新特別徴収義務者（転勤先・再就職先等）の所在地・名称等を記入してください。
- 特別徴収義務者指定番号
新特別徴収義務者に対してすでに本市の指定番号をお知らせしてある場合には、その番号を記入してください。
- 徴収開始月
転勤先等での未徴収税額（ウ）の徴収開始月及び月割額を記入してください。
- 納入書の要・否
新特別徴収義務者が本市で初めて特別徴収を実施する場合に記入してください。本市から送付する税額通知書に納入書の同封が必要な場合は「1」を、納入書の同封が不要な場合（※）は「2」を記入してください。
※電子納税、銀行委託、本市指定以外の納入書で納入する場合

＜ ２．一括徴収＞

退職等で残税額を勤務先で一括して徴収する場合の記入例

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書															<勤出先> 〒210-8511 川崎市川崎区砂子1-8-9 川崎御幸ビル4階 かわさき市税事務所法人課税課										年 度			1. 現年度			2. 新年度			3. 両年度				
(宛先) 川崎市長 令和 8 年 10 月 4 日提出															給与支払者 【特別徴収者】			所在地 川崎市川崎区宮本町1番地			特別徴収義務者 指定番号 100001			短名番号 3			所属 給与係			担当 フリガナ スズキ リョウコ			氏名 鈴木 良子			電話 044-200-0000		
フリガナ ヤマダ タロウ 氏 名 山田 太郎 生年月日 55 年 3 月 3 日 個人番号 111111111111111111 受給者番号 20202232 1月1日現在の住所 川崎市 川崎区東田町1-1-1 異動後の住所 多摩区宮ノ1234															(ア) 特別徴収税額 (年税額)			(イ) 徴収済額			(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)			異 動 年 月 日 8 年 3 月 3 日			異 動 の 事 由 ① 退職 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人納付)			異動後の未徴収 税額の徴収方法 ① QR納入書 ② 白紙納入書 (枚)			QR納入書の要否 (異動後の納入書が 必要の場合のみ記載)					
1. 特別徴収継続の場合 特別徴収義務者 指定番号 (新規) 法人番号 所在地 〒 フリガナ 氏名又は名称															担当 者 連絡 先			所 属 氏 名 電 話 内線 ()			受給者番号 (税額通知書の受取方法が電 子データの場合のみ記載)			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)			1. 必要 2. 不要			QR納入書の要否 (税額変更後の納入書が 必要の場合のみ記載)			1. QR納入書 2. 白紙納入書 (枚)					
2. 一括徴収の場合 理 由 ① 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため ② 異動が令和 9 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため															徴収予定月日 10 月 25 日			徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 125,600 円			左記の一括徴収した税額は、 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。																	
3. 普通徴収の場合 理 由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までで支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため															※市 町 村 記 入 欄			月分 月分以降 合 計 月 日 電話連絡済 (日通知)			入力者			検収者														

※共通事項 (㊟の枠内) と②のすべての事項を記入してください。

【 ②枠内の記入要領 】

- (1) 一括徴収の理由 一括徴収する理由の該当番号を記入してください。
- (2) 徴収予定月日 徴収予定の月日を記入してください。
- (3) 徴収予定額 徴収予定月日に徴収する予定額を記入してください。
- (4) 納入月 一括徴収した税額の納入月を記入してください。

*納期限は翌月の10日です(10日が土、日、祝日の場合は翌開庁日が納期限となります。)

*既に提出した異動届出書の内容に誤りがあった場合は、正しい内容の異動届出書を作成し、左上欄外に「訂正分」と朱書きしたうえで、至急、1部提出してください。併せて、表紙の担当課へ連絡してください。

＜ ３．普通徴収＞

退職・休職・死亡等で未徴収税額を個人で納付(普通徴収)する場合の記入例

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書															<勤出先> 〒210-8511 川崎市川崎区砂子1-8-9 川崎御幸ビル4階 かわさき市税事務所法人課税課										年 度			1. 現年度			2. 新年度			3. 両年度				
(宛先) 川崎市長 令和 8 年 10 月 4 日提出															給与支払者 【特別徴収者】			所在地 川崎市川崎区宮本町1番地			特別徴収義務者 指定番号 100001			短名番号 3			所属 給与係			担当 フリガナ スズキ リョウコ			氏名 鈴木 良子			電話 044-200-0000		
フリガナ ヤマダ タロウ 氏 名 山田 太郎 生年月日 55 年 3 月 3 日 個人番号 111111111111111111 受給者番号 20202232 1月1日現在の住所 川崎市 川崎区東田町1-1-1 異動後の住所 多摩区宮ノ1234															(ア) 特別徴収税額 (年税額)			(イ) 徴収済額			(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)			異 動 年 月 日 8 年 3 月 3 日			異 動 の 事 由 ① 退職 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人納付)			異動後の未徴収 税額の徴収方法 ① QR納入書 ② 白紙納入書 (枚)			QR納入書の要否 (異動後の納入書が 必要の場合のみ記載)					
1. 特別徴収継続の場合 特別徴収義務者 指定番号 (新規) 法人番号 所在地 〒 フリガナ 氏名又は名称															担当 者 連絡 先			所 属 氏 名 電 話 内線 ()			受給者番号 (税額通知書の受取方法が電 子データの場合のみ記載)			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)			1. 必要 2. 不要			QR納入書の要否 (税額変更後の納入書が 必要の場合のみ記載)			1. QR納入書 2. 白紙納入書 (枚)					
2. 一括徴収の場合 理 由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため															徴収予定月日 月 日			徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 円			左記の一括徴収した税額は、 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。																	
3. 普通徴収の場合 理 由 ① 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 9 年5月31日までで支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため															※市 町 村 記 入 欄			月分 月分以降 合 計 月 日 電話連絡済 (日通知)			入力者			検収者														

※共通事項 (㊟の枠内) と③のすべての事項を記入してください。

【 ③枠内の記入要領 】

普通徴収する理由の該当番号を記入してください。

普通徴収を選択した場合は、後日納税義務者宛に納税通知書をお送りします。